

だいとくん通信 *for teens*

ご存じですか？

スマートフォン図書館カード

図書館カードを家に置いてしまった……

本を返却するだけのつもりだったけれど、予約の本が届いているらしい……

そんなとき、
**スマートフォンの画面に
 図書館カードを表示できます！** ※1



①京都市図書館ホームページから
 「ログインはこちら」をクリック！
 を入力してログイン！

②図書館カード番号とパスワード※2
 を入力してログイン！

③「利用者情報」→「スマート
 図書館カード」で表示！※3

※1 画面が暗いとバーコードを読み取れません。明るさの設定をご調整いただく場合があります。

※2 スマート図書館カードを利用するためには、事前にパスワードを発行している必要があります。図書館カードの現物をお持ちのうえ図書館にご来館いただき、カウンターでお申し込みください。

※3 バーコードをスクリーンショットしたものはご利用いただくことができません。その都度ホームページからログインしていただきますようお願い申し上げます。



生き方探求・チャレンジ体験



2025年6月4日～6日に京都市立大淀中学校の皆さん、7月2日～4日に京都市立栗陵中学校の皆さん、10月29日～31日に京都市立藤森中学校の皆さん、醍醐図書館に生き方探求・チャレンジ体験で来てくれました。体験をしてくださった生徒の皆さんのおすすめ本を、一部ご紹介します！

★『かがみの孤城』 辻村深月／著（ポプラ社）

部屋に閉じこもっていたこころの目の前で、鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先の世界には、似た境遇の7人が。秘めた願いを叶えるため、7人は城で隠された鍵を探す——。

★『いろどり屋 十年屋と魔法街の住人たち2』 廣嶋玲子／作（静山社）

テンは、色をつくりだす「いろどり」の魔法使い。おしゃべりなカメレオンのパレットと一緒に、いまのあなたに必要な色を用意して待っています…。「十年屋」シリーズの人気キャラ、テンの物語。

★『わたしはあなたをあいしています』 宮西達也／作・絵（ポプラ社）

むかしむかし、恐竜たちは世界中に住んでいました。はるか遠くまで食べものを探しにやってきたティラノサウルスは、言葉の通じない3匹のホマロケファレと出会い、しだいに打ち解けていきますが…。せつない友情物語。

★『変な家』 雨穴／著（飛鳥新社）

謎の空間、二重の扉、窓のない子供部屋、この家、何かがおかしい——。知人が購入を検討している都内の中古一軒家には「謎の空間」が存在していた。不可解な間取りの真相とは…。YouTubeで人気の不動産ミステリー。

だいとくんって？

海の向こうからやってきたゴリラの男の子。得意の野球を極めてしまい、次なる趣味を探すべく調べ物に訪れた醍醐図書館のことが気に入り住み着いてしまった。

名前の由来は「醍」^{だい}と「醐」^と「図」^く書館から。



ティーンズコーナーの本紹介

★『なぜ私たちは理系を選んだのか 未来につながる〈理〉のチカラ』

桝太一／著（岩波書店）

宇宙飛行士、ベストセラー作家、アスリート、ユーチューバー…。大学で理系分野を学び、現在はさまざまな分野で活躍している7人にインタビューし、理系の魅力や可能性、理系から広がる世界について聞く。

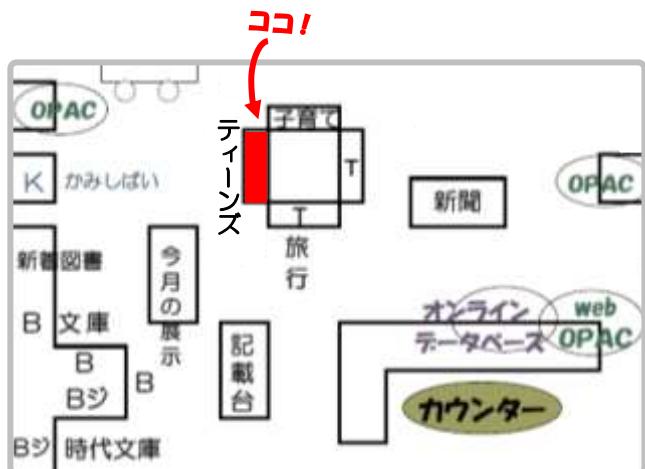
★『18歳までに子どもにみせたい映画100』

有坂墨／著（KADOKAWA）

親子で楽しめる、決定版映画ガイドブック。学校では教えてくれないことも大切な歴史や文化もすべて詰まっている映画を、さまざまなテーマに沿って100作品を厳選、関連作を合わせて全300作品を掲載する。

★『友情リアル』 はやみねかおる、立石彰、福田隆浩、坂元純／著（講談社）

友がいるからこそ、今の僕がある——。クラブ活動を通じてできた唯一無二の親友、遠くへ転校していった幼なじみとの久しぶりの再会…。はやみねかおる、立石彰、福田隆浩らが描く、友情物語全4編を収録。



醍醐図書館の入り口からまっすぐ進んだところ、貸出カウンターの向かいにある柱の一面がティーンズコーナーです。旅行書の棚と、子育て関連書の棚との間に配置されています。



ティーンズコーナーに入った本を一部紹介します

- ・『国境って何だろう? 14歳からの「移民」「難民」入門』
内藤正典／著 河出書房新社
 - ・『図解でわかる! 14歳から考えるこれからの働き方』
社会応援ネットワーク／著 太田出版
 - ・『子どものためのドラッグ大全』
深見填／著 メディアパル
 - ・『世界一やさしい脳科学入門』
毛内拡／著 河出書房新社
 - ・『僕の仕事はごみ清掃員。』
滝沢秀一／著 河出書房新社
 - ・『14歳からはじめるデザイン』
永井一史／著 マイナビ出版
 - ・『あの夏のキミを探して』
汐見夏衛／著 スターツ出版
 - ・『リセットルーム』
はやみねかおる／著 朝日新聞出版
 - ・『オリオンは静かに詠う』 村崎なぎこ／著 小学館
 - ・『やなやつ改造計画』
吉野万理子／著 あすなろ書房
 - ・『ファイティング・チャンス』
ルイーザ・リード／作 岩波書店

棚にない本は
予約もできます！



京都市醍醐図書館

住所

京都市伏見区石田西ノ坪 1-2

電話番号

075-572-0700

休館日

火曜日(火曜日が祝休日の場合は翌平日)、

年末年始

開館時間

月・水・金・土・日曜日、祝日…9:30~17:00

木曜日…11:30~19:00(児童だけの利用は17:00まで)



ホームページでも情報発信中！ 詳しくは

京都市図書館

